

令和元年度大分県職員（学芸員）採用選考要領

令和元年7月19日
(令和元年7月31日 試験日程変更)
大分県総務部人事課

1 選考対象職種、採用予定者数及び職務内容

職 種	採用予定者数	職 務 内 容
学 芸 員 (近世美術)	1名	大分県立美術館において、美術に関する調査研究、美術品の収集、保管、展示、教育普及等の業務を行うほか、本庁において、美術品の購入・収集に関する事務や芸術文化施策の推進などの業務に従事します

※採用予定者数は、今後の欠員等の状況により変更になることがあります。

2 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者であること。

- (1) 昭和59年4月2日以降に生まれた者
- (2) 博物館法（昭和26年法律第285号）に定める学芸員資格を有する者、又は令和2年3月31日までに学芸員資格を取得する見込みの者
- (3) 美学・美術史を専攻した者で大学院修士課程を修了した者、又は大学を卒業した者で大学院修士課程修了者と同等以上の研究実績を有すると認められる者（令和2年3月31日までに大学院修士課程を修了、又は大学卒業見込みの者を含む）
- (4) 地方公務員法第16条に該当しない者
- (5) 令和2年4月1日以降の採用に応じられる者

※ 受験資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。

※ 日本国籍を有しない者も受験できます。ただし、日本国籍を有しない者は、採用時に職務に従事可能な在留資格がない場合は採用されません。また、日本国籍を有しない者の任用に当たっては、「公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職には就けない」という公務員の基本原則に沿った任用が行われます。

3 選考方法、日時等

区 分	選考項目	選 考 の 内 容	日 時	場 所
第1次選考 (全員受験)	教養試験 (60点)	公務員として必要な一般知識及び知能についての択一式による筆記試験	令和元年10月27日(日) 受付 9:00～9:30 試験 10:00～14:40	大分市大手町3-1-1 大分県庁舎 新館5階 51会議室
	専門試験 (140点)	専門的知識、技術等の能力についての記述式による筆記試験 ※出題分野：博物館学、芸術学、近世美術、法規・制度等		
第2次選考 (第1次選考の合格者のみ受験)	面接 (400点)	(1)公務員としての適格性 (2)専門的知識 (3)人物 } についての個別面接	令和元年12月8日(日) ※時間は別途連絡	大分市大手町3-1-1 大分県庁舎 会議室 ※詳細は別途連絡

(注) 選考結果の発表は、11月15日(金)に行う予定であり、大分県庁舎本館1階の県政掲示板(県民室横)に合格者の受験番号を掲示するとともに、受験者全員に文書で通知します。

4 選考結果の開示

(1) 口頭による開示請求

選考結果については、大分県個人情報保護条例第21条第1項の規定により、口頭で開示請求することができます。受験者本人が、本人であることを証明する書類(運転免許証、学生証、パスポート等(原則として顔写真付きのもの))を必ず持参のうえ、おいでください。

なお、各選考項目にはそれぞれ合格基準があり、その合格基準に達しない場合は「不合格」となります。したがって、総合得点及び順位が上位であっても「不合格」となる場合があります。

区 分	開示請求できる者	開 示 内 容	開 示 方 法	開 示 期 間	開 示 場 所
第1次選考	第1次選考不合格者	試験科目別得点、 総合得点及び順位	閲 覧	合格発表の日から起算して 1か月間 (土曜、日曜、祝日を除く 8:30～17:15)	大分県総務部人事課 (大分県庁舎本館4階)
第2次選考	第2次選考受験者				

(2) 郵送による情報提供

郵送でも試験結果の情報を提供します。希望者は、住所、氏名、受験番号を記載した返信用長形3号封筒(235mm×120mm)を用意し、404円(簡易書留相当分)切手を貼り、第1次選考試験当日に持参してください。持参した封筒は試験時間内に回収します。提供する内容は(1)の口頭による開示請求と同じです。

5 受験申込手続き

以下の書類を同封し、下記の申込先に提出してください。

- ① 必要事項を記入した大分県職員（学芸員）採用選考申込書（様式1） 1部
 - ② 受験票用のはがき（何も記載していないもの） 1枚
 - ③ 学芸員資格を取得していることを証する書類の写し（資格取得見込みの者は取得見込証明書） 1部
 - ④ 研究等実績説明書（様式2）及び論文等実績資料の写し 1部
- ※提出された実績資料は返却いたしませんので、必ず写しを提出してください。

【申 込 先】 大分県総務部人事課（〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号）

【申 込 期 限】 令和元年10月2日(水)午後5時15分必着（持参の場合）にて申込をしてください。
郵送の場合は、10月2日(水)までの消印があるものに限り受け付けます。封筒の表左側に「職員採用選考受験」と赤書きし、郵便局の窓口を持参して簡易書留の手続きを行い、簡易書留の受領証を受験票が届くまで保管してください。

【受験票の送付】 大分県総務部人事課が申込書を受理したときは、受験票用のはがきに受験番号等を印刷して送付します。なお、10月11日(金)までに受験票が届かない場合は、大分県総務部人事課に問い合わせてください。

6 採用時期

原則として令和2年4月1日以降ですが、既卒者については、それより前に採用されることもあります。

7 給 与

初任給として月額 203,900円（4年制大学新卒者の場合）のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当等が勤務態様等に応じて支給されます。なお、初任給月額は平成31年4月1日現在のもので、職歴のある者は、条件に応じて加算されます。

8 問合せ・連絡先

大分県総務部人事課人事班 大分市大手町3丁目1番1号（〒870-8501） 電話 097-506-2305

9 そ の 他

送付された受験票は、選考当日に必ず持ってきてください。
昼食は各自で準備してください。

（選考会場図）



（注）第1次選考当日の県庁舎の出入口は、新館の東側出入口のみとなります。
なお、会場への自動車の乗り入れはできません。

令和元年度大分県職員（学芸員）採用選考申込書

私は、大分県職員（学芸員）採用選考を受験したいので申し込みます。
なお、私は選考要領に掲げてある受験資格をすべて満たしており、この申込書の記載事項に相違ありません。

受験番号欄を除く該当欄すべてに記入してください。（口欄には✓を記入してください。）

(写真)	令和 年 月 日 記入				
	職 種 学 芸 員	※受験番号（記入不要）			
※申込時に必ず貼ってください。					
(ふりがな)	氏 名		国籍等 <input type="checkbox"/> 日本国籍 <input type="checkbox"/> 外国籍		
生年月日 昭和・平成 年 月 日生			※外国籍の場合は以下も記入してください。 国籍 在留資格		
受験票・合格通知等のあて先 [〒 -]					
[電話 () -] [携帯電話 () -]					
上記以外の連絡先 [〒 -]					
[電話 () -] [携帯電話 () -]					
学 歴 : 学 校 名		学 部 ・ 研 究 科	学 科 ・ 専 攻	在 学 期 間	卒 業 ・ 修 了
高等学校				年月～年月 ～	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 卒見 <input type="checkbox"/> 中退
大学				～	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 卒見 <input type="checkbox"/> 中退
大学院				～	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 卒見 <input type="checkbox"/> 中退
養成学校・その他				～	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 卒見 <input type="checkbox"/> 中退
職 歴 : 会 社 名		部 ・ 課 名		担 当 業 務	在 職 期 間
					年月～年月 ～
					～
					～
取得(見込)年月日	免 許 ・ 資 格 名 (学 芸 員 等)				
・					
・					
・					

[様式2]

研究等実績説明書

(職種) 学芸員	(氏名)	(生年月日)
1 大学等における履修・研究事項		
2 美術館・博物館・研究機関等での従事期間、職務内容及び研究事項 (機関名) (従事期間) (職務内容及び研究事項)		
3 研究論文、活動、発表等 (研究項目) (年 月) (対象者、掲載紙等) (発表区分 ┌ 論文筆頭、単独、非筆頭 └ 口頭筆頭、単独、非筆頭)		
4 その他参考となる事項		

※ (1) 項目、年月別に記載すること。

(2) 具体的かつ詳細に記入すること。発表論文等研究実績のわかる資料の写しを添付すること。

(3) 様式が不足する場合は、紙を追加してもよいこと。